

おはようございます。現在、午前9時。今日も良く晴れています。

先程、職員写真を撮りました。正面玄関前で撮れて、うれしかったです。

週末前、テンションもだんだんと上がって来ました。さて、またまた人格の向上を目指す知恵を、鹿島しのぶ氏から授かりたいと思います。

「 履いている靴は、その人の人格そのものを表す。靴のきれいさは心の反映だ。 」

「 靴が幸せになれる場所へ連れて行ってくれる。だから女の子は素敵な靴を履くと幸せが訪れる。これはヨーロッパの言い伝えです。 」

「 姿勢の良さは百難隠すと言います。背中をいつも丸めている人はなんとなく貧相に見えるのに対し、背筋がピンと伸びている人は、さっそうとした気持ちのいい人に見えます。 」

「 相手を思いやるひと言は、自分自身の心にゆとりがなければ出てこないものです。そして、かけたひと言に対して、返ってきた相手のひと言は、あなたにさらなる余裕を与えてくれることがあります。 」

「 ほめて、相手を乗せることで、その人の気持ちをプラスに持っていき、前向きに生きる力を培っていく。周りの人を明るい方向、前向きな方向へと導いて行ける人が、愛されないわけではない。 」

鹿島氏、ありがとうございます。